

令和6年度 当初予算

一般会計

歳入歳出総額 43億9,600万円

予算規模

令和6年度一般会計当初予算の歳入歳出の総額は、43億9,600万円です。前年度から3億1,100万円（前年度対比7.6%）増加しました。

予算編成の考え方

第10次若桜町総合計画の目標とする将来像「豊かな自然と歴史の中で人々が絆を強め、経済が潤うまち」の実現のため、6つの基本目標を踏まえ、少子化対策（人口減少対策）、地域資源を活用した地域ブランド戦略を重点施策事業と位置づけ、必要な経費を計上するとともに、持続可能なまちづくりに向けて、町政の諸課題解決のため積極的に各種事業に取り組みよう予算編成を行いました。

主な新規事業

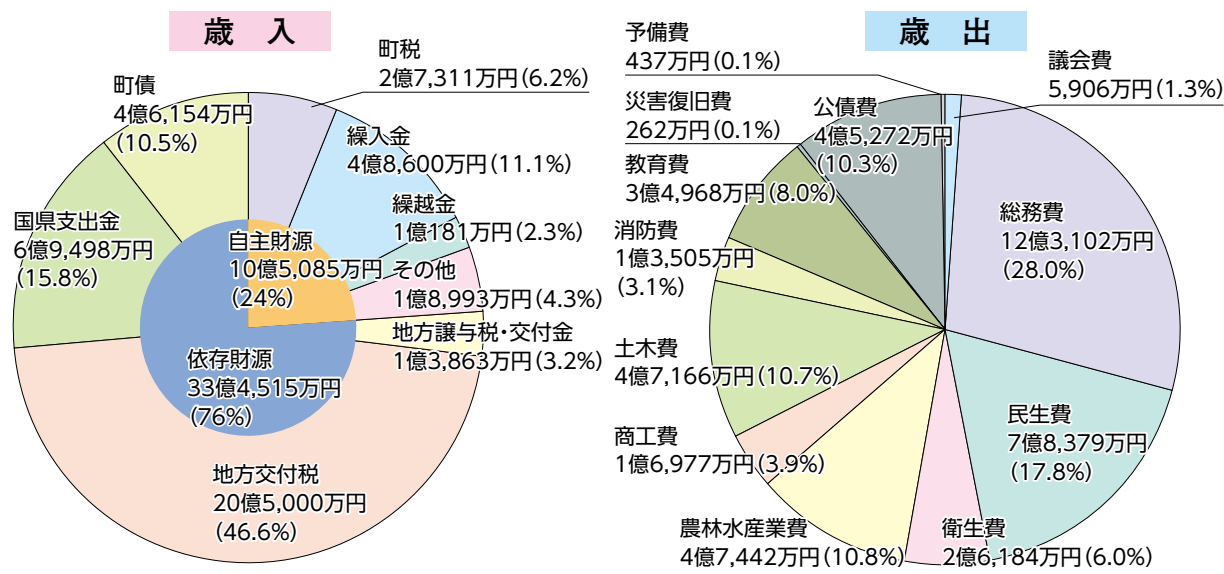
新町宅地造成事業 6,549万円
買い物支援安心システム導入 1,507万円

その他主な事業

交通対策（鉄道・バス・地域コミュニティタクシー） 2億4,088万円
町道新設改良事業（来見野線整備事業等） 1億1,745万円

お問い合わせ
総務課
IP29(82)2211

歳入歳出の内訳



重点施策の主な事業

I 安全で快適に暮らしやすいまち
306万円

脱炭素社会推進事業

1,626万円
住宅用太陽光発電や電気自動車等充給電設備等導入補助など

グリーンスローモビリティ運行事業

407万円
電動カートなど小型低速モビリティの導入活用を検討

情報通信基盤施設更新事業

1億8,933万円
IP告知端末などのシステム更新、IP告知端末とスマートフォンを連携

空家対策事業

963万円
特定空家等の除去費用の一部を助成

地籍調査事業

8,195万円
大野・小船地区の平地調査、諸鹿・来見野地区の山地調査

非常用電源確保事業

306万円
停電などの緊急時にいても給水できるような非常用電源装置を確保

ライフライン被害予防対策事業

400万円
倒木被害危険箇所の事前伐採

II みんなを大切にし、子どもを産み育てやすいまち

かがやけ未来！子ども子育て応援祝金支給事業

380万円
出産祝金及び小中学校入学時・高校進学時祝金を支給

おうちで子育て給付金事業

312万円
1歳まで家庭で育児を行う保護者に対し給付金を支給

ねんりんピック事業

713万円
健康マージャン交流大会の開催運営

特別会計・公営企業会計

歳入歳出総額 20億9,157万円

簡易水道事業、公共下水道事業及び農業集落排水事業は、令和6年度より「特別会計」から地方公営企業法を適用した「企業会計※」へ移行します。
 ※事業で得る収入で支出を賄う独立採算型の会計

特別会計

特別会計7会計の当初予算の合計額は13億1,279万円となりました。

特別会計名	予算額	前年度比(%)
国民健康保険事業	4億5,947万円	7.0
介護保険事業	6億8,100万円	0.6
後期高齢者医療	7,659万円	19.4
簡易水道事業	—	皆減
公共下水道事業	—	皆減
農業集落排水事業	—	皆減
赤松団地造成事業	56万円	0.0
財産区造林事業	218万円	▲14.8
索道事業	9,249万円	68.1
住宅新築資金等貸付事業	50万円	▲87.2

公営企業会計

公営企業会計2会計の当初予算の合計額は7億7,878万円となりました。

企業会計名		予算額	前年度比(%)
簡易水道事業	収益的支出	1億2,201万円	皆増
	資本的支出	2億3,706万円	皆増
下水道事業	収益的支出	2億3,530万円	皆増
	資本的支出	1億8,441万円	皆増

Ⅲ豊かな心と体を育み、人材を育てるまち

青少年育成事業 11万円
 高校生の地域活動に対し補助

鬼ヶ城跡環境整備事業 566万円
 山頂部周辺の景観支障木伐採や登山道修繕など

Ⅳ豊かな自然を活かし、産業が活性化するまち

買ひ物環境整備対策事業 5,825万円
 若桜駅前ビルの管理運営、事業者支援

Ⅴ住みたい・訪れたい・楽しみたい魅力的なまち

国際交流事業 149万円
 友好交流協定先の台湾横山郷からの訪日旅行団の受入対応

移住定住促進事業 3,218万円
 移住者住宅新築等事業補助、空家再生事業補助、若桜定住促進補助など

中山間地域振興事業 2,621万円
 池田地区集落支援員配置、巻米分校多目的室等の改修

森林境界明確化事業 1,127万円
 リモートセンシングを用いた森林境界明確

若桜材需要拡大推進 2,776万円
 木材の搬出や若桜町産材利用に対し補助

地域おこし協力隊事業 2,085万円
 商工、観光、農業部門に隊員を配置

商工、観光、農業部門に隊員を配置

森林境界明確化事業

リモートセンシングを用いた森林境界明確

